

第11回 松山市青少年育成
市民大会

2017
1・22 (日)

松山市青少年センター
13時～本館3階 大ホール

大会テーマ **子どもたちを育む社会教育の必要性**

講演・対談

地域との関わりで育む『生きる力』

学校教育、社会教育に携わってきた宮内正民氏と、
オーバーナイト・ハイキングへの支援や、常に若い人材を
教育している自衛隊松山駐屯地のトップが、今、私たちに
できる社会教育活動やその必要性について対談します。



講演

みやうち まさたみ

宮内正民 先生

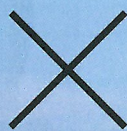
松山市青少年育成市民会議 顧問
ボーイスカウト愛媛県連副連盟長

対談

ざいつ こういちろう

財津耕一郎 氏

陸上自衛隊 第14特科隊長
松山駐屯地司令／一等陸佐



※駐車場には限りがございますので、公共交通機関、二輪でのご来場にご協力ください。

主催：松山市青少年育成市民会議 共催：松山市・松山市教育委員会

後援：愛媛新聞社・NHK松山放送局・南海放送・テレビ愛媛・あいテレビ・愛媛朝日テレビ
えひめリビング新聞社・愛媛CATV

facebook <https://www.facebook.com/mbyc.yc>

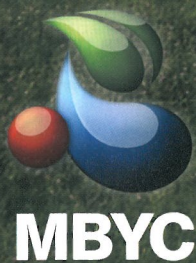
松山市青少年育成市民会議 事務局 <http://mbyc.jp/>
〒790-0864 松山市薬山町12-33 青少年センター内 電話 089-907-7826



WEBSITE



FACEBOOK



大会テーマ 子どもたちを育む社会教育の必要性

子ども、若者が学び成長し、社会性を身につけ自立していくために必要な地域社会には、様々な社会問題が存在します。少子化や核家族化により家族単位は小さくなり、家庭内での子育て支援者であった祖父母の存在も身近ではなくなってきました。また、転勤族や共働き家庭も増えて地域との結びつきも希薄になったことは、自己中心的な考えが強くなった要因とされています。その他、若年層の問題行動や離職率の上昇、自殺者の増加なども大きな社会問題となっています。

一方、子どもの頃に野外活動や地域活動に参加し、多年代との関わりが多かった子ほど、社会に出た後の問題解決能力やコミュニケーション能力が高く、その結果、年収も高いという統計が出ています。

社会教育の現場は、学校や家庭、市民団体、企業、行政等が、その分野、組織にとられることなく連携・協力し、社会全体で子どもを育てることが必要で、まさにそれこそが市民会議の理念です。

そこで今一度、社会教育の必要性について知見を深めるとともに、松山の地域活動の活性化を図る目的で、本大会を実施します。

オフィシャル・サポーター

市民会議を支援して下さる社会貢献団体



- 株式会社アイビ広告
- 株式会社アコンプリシー
- 株式会社アテックス
- アトムグループ
- 株式会社イオタオーエーシステム
- 今治精華高等学校 松山学習センター
- 株式会社 伊予銀行
- 伊予鉄道 株式会社
- 梅林税理士事務所
- 株式会社 愛媛銀行
- 愛媛信用金庫
- 愛媛パッケージ株式会社
- NPO法人 家族支援フォーラム
- 医療法人かとう歯科医院
- 株式会社 門屋組
- キヤノンシステムアンドサポート株式会社 四国営業部
- 学校法人 河原学園
- 共栄電子 株式会社
- クボタ印刷 株式会社
- KDDI株式会社 au 松山支店
- KTC中央高等学院
- 株式会社 公益社 月心会館
- 四国コカ・コーラボトリング(株)愛媛支店
- 生活協同組合コープえひめ
- 株式会社 第一開発
- デジタル foco
- 東京海上日動火災保険 株式会社
- 道後山の手ホテル
- 東昇技建 株式会社
- 南海放送 株式会社
- 株式会社 西村商事
- 株式会社 日本交通社
- 株式会社 フェローシステム
- 株式会社 程野商店
- 松山ヤクルト販売株式会社

※平成28年11月現在 50音順



※市民会議は愛媛FC、愛媛マンドリンパイレーツと活動提携をしています



松山市青少年育成市民会議 事務局

松山市築山町12-33 青少年センター内
電話 089-907-7826
FAX 089-907-7827

<http://mbyc.jp/>
info@mbyc.jp



※大会の内容等詳細については、予告なく変更になる場合がございます。

イベント 2017年1月21日(土曜日)

地域や学校で芸能文化活動やスポーツに取り組んでいる子どもたちの活動の成果を発表する機会を設け、「やりがい」や「励み」、「郷土愛」などを育てるとともに、互いに交流を図ることを目的に開催します。また、他の団体の活動を見ることで、自らの活動をふり振り返り、更なる向上心の醸成を図ります。それを取り巻く大人の方々には、社会教育活動についての理解を深めるきっかけを創出します。

- ◆10:00~ 松山市委託事業 **まつやま子ども芸能文化大会 (大ホール)**
- ◆9:00~ 第2回 市民会議杯 **小学生女子ミニバスケットボール大会 (体育館)**
- 第4回 市民会議杯 **小学生男子ミニバスケットボール大会 (体育室)**



2017年1月22日(日曜日) ▶本館3階 大ホール

【開会行事】▶13:00~ **開会宣言 / 開会あいさつ / 来賓あいさつ / 来賓紹介**

【表彰行事】▶13:20~13:50

- ★**イベント 市民会議杯 表彰**
- ★**社会のモラル・ルール・マナー ポスターコンクール表彰**

講演・対談 地域との関わりで育む『生きる力』

【講演】▶14:00~15:00

松山市青少年育成市民会議 顧問 / ボーイスカウト愛媛県連副連盟長

宮内正民 (みやうちまさたみ) 先生

【プロフィール】

1942年9月22日生まれ 松山市出身
中学校教諭として勤務後、国立室戸少年自然の家への立ち上げに初代専門職員として準備室から関わる。その後、少年冒険活動『無人島体験』を企画立案し実行。
愛媛県社会教育課青少年担当、愛媛県義務教育課指導主事等、歴任。
その後、中学校長として赴任し、定年後は松山市補導センター所長、松山市教育委員会教育支援センター総括相談官として青少年育成に携わる。
松山市子ども育成条例の制定にも関わり、第2代市民会議会長に就任。現在は顧問。大学時代、山岳部に所属し、現在も年間20回程度、山に登っている。

【対談】▶15:00~16:00

陸上自衛隊第14特科隊長 / 松山駐屯地司令 / 1等陸佐

財津耕一郎 (ざいつこういちろう) 氏

【プロフィール】

1963年宮崎県生まれ 九州大学国史学科卒業
小中学校時代は新聞記者、大学受験期は研究者、大学入学当初は中学校教諭をめざしたが、書物を通じて各種の社会事象を知る中で全国民を対象とする仕事にやりがいを見出し、昭和61年3月 陸上自衛隊入隊。指揮官職は、105mm榴弾砲の中隊長(山梨県北富士駐屯地)、多連装ロケットシステム / MLRSの大隊長(宮城県仙台駐屯地)を経験し、平成26年8月からは155mm榴弾砲 / FH70の特科隊長を松山駐屯地司令と兼ねて務める。この間、自衛隊宮城地方協力本部募集課長の時に東日本大震災に遭遇するが、住処と妻子が被災する一方で自衛官としての職務を遂行。東部方面総監部総務課長(東京都朝霞駐屯地)の時には防衛省最大の事業である陸上自衛隊観閲式の主務として同時期に東部方面隊が担任した伊豆大島災害派遣との二正面作戦を支える。防衛大学校で助教教授職を執った時期に、教育問題全般への関心を深める。



臨時駐車場として八坂小学校グラウンドを予定しておりますが、駐車できる台数には限りがございます。できるだけ、公共交通機関、二輪でのご来場にご協力ください。※近隣には駐車場がございません